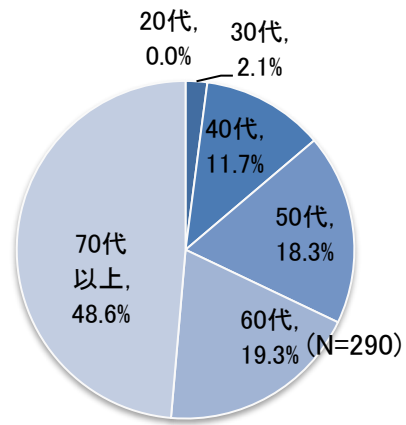
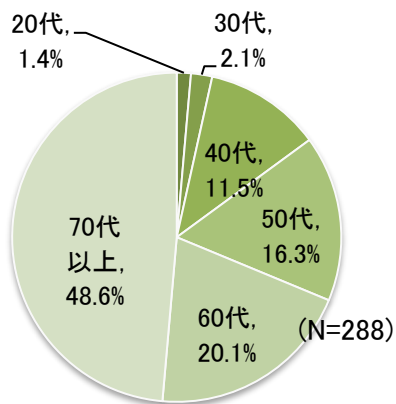


もりおか暮らしのアンケート集計結果

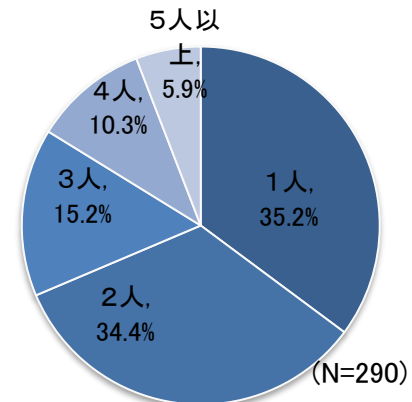
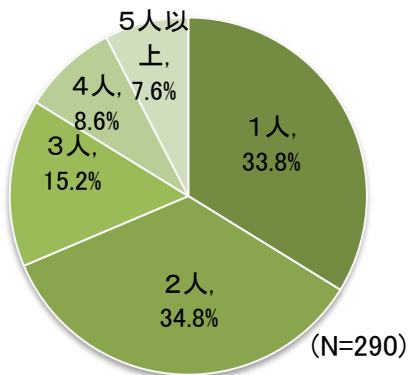
年度	令和2年度	令和元年度
対象	東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方 (令和2年9月18日時点)	東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方 (令和元年9月17日時点)
対象数	498世帯(内みなし61世帯, その他437世帯)	508世帯(内みなし75世帯, その他433世帯)
回答数	302世帯(内みなし39世帯, その他263世帯)	297世帯(内みなし46世帯, その他251世帯)
回答率	60.6%	58.5%
実施期間	令和2年10月16日～11月9日	令和元年10月4日～10月31日
調査方法	郵送, 原則無記名	郵送, 原則無記名

回答者の属性

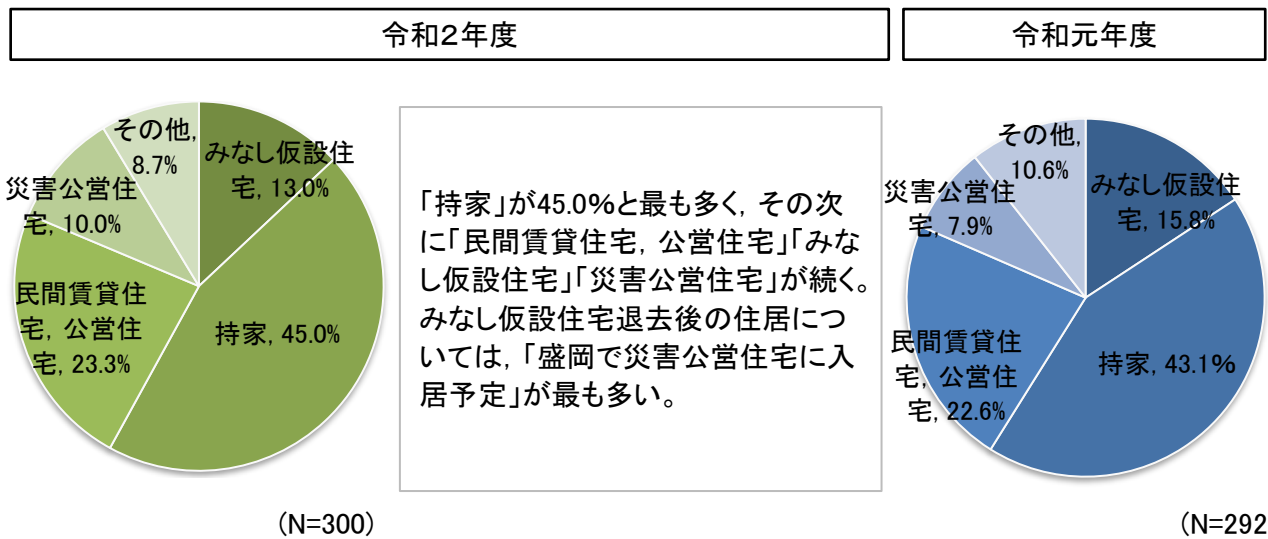
【年齢】



【世帯人数】

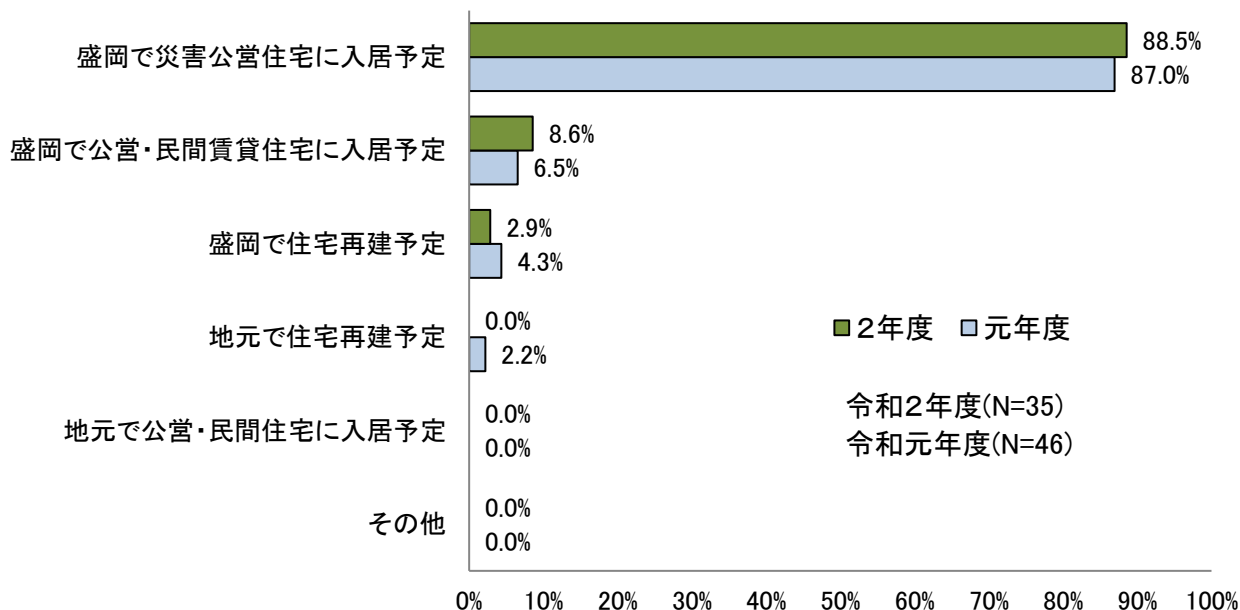


◆問1 あなたは、現在どのような住居にお住まいですか。



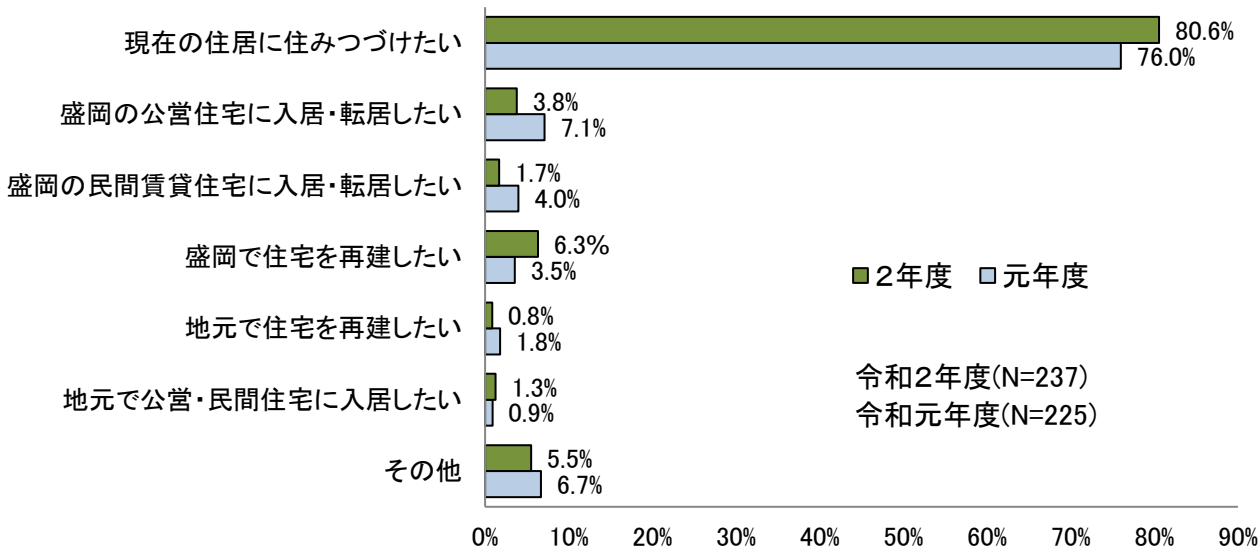
[問1で「みなし仮設住宅」と回答した方にお伺いします。]

問1-1 みなし仮設住宅退去後の住居について教えてください。



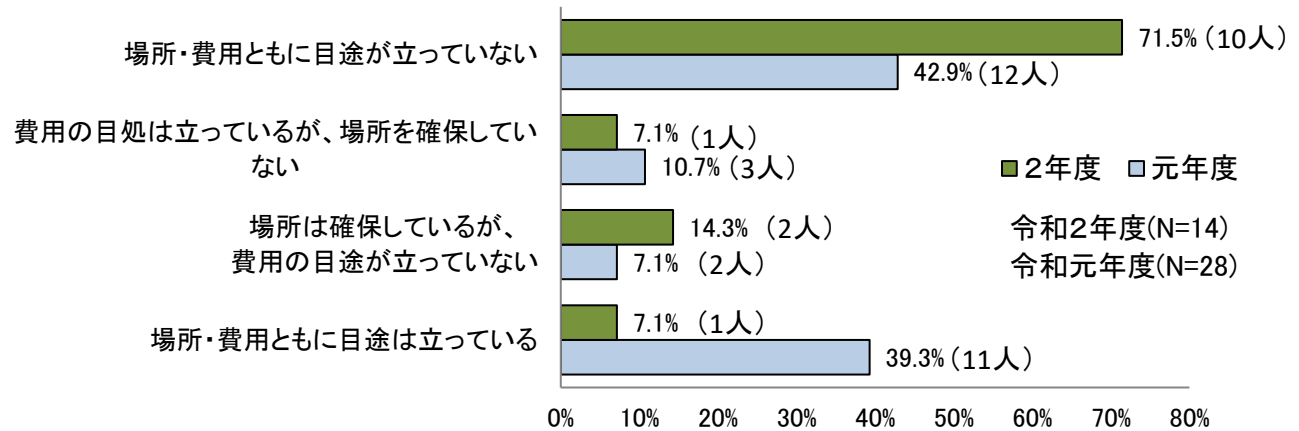
[問1で「みなし仮設住宅」以外と回答した方にお伺いします。]

問1-2 これからの住まいをどのようにしたいと考えていますか。

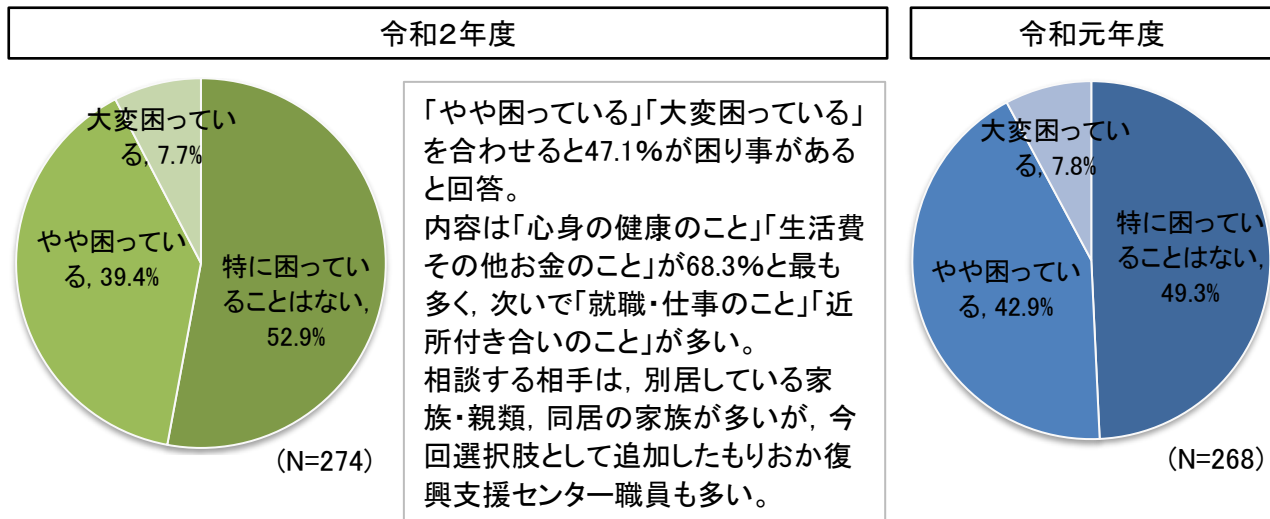


〔問1-1又は問1-2で「住宅を再建予定」又は「住宅を再建したい」回答した方にお伺いします。〕

問1-3 住宅再建の目途は立っていますか。

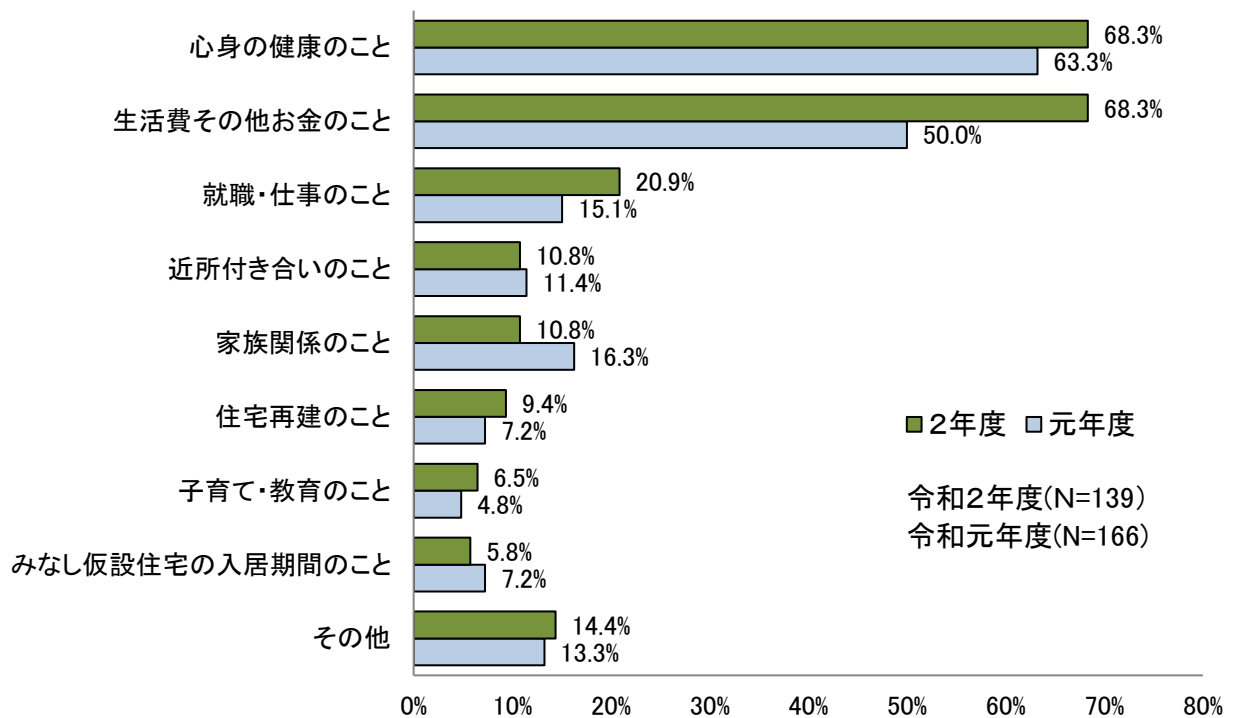


◆問2 あなたの暮らしの状況を教えてください。



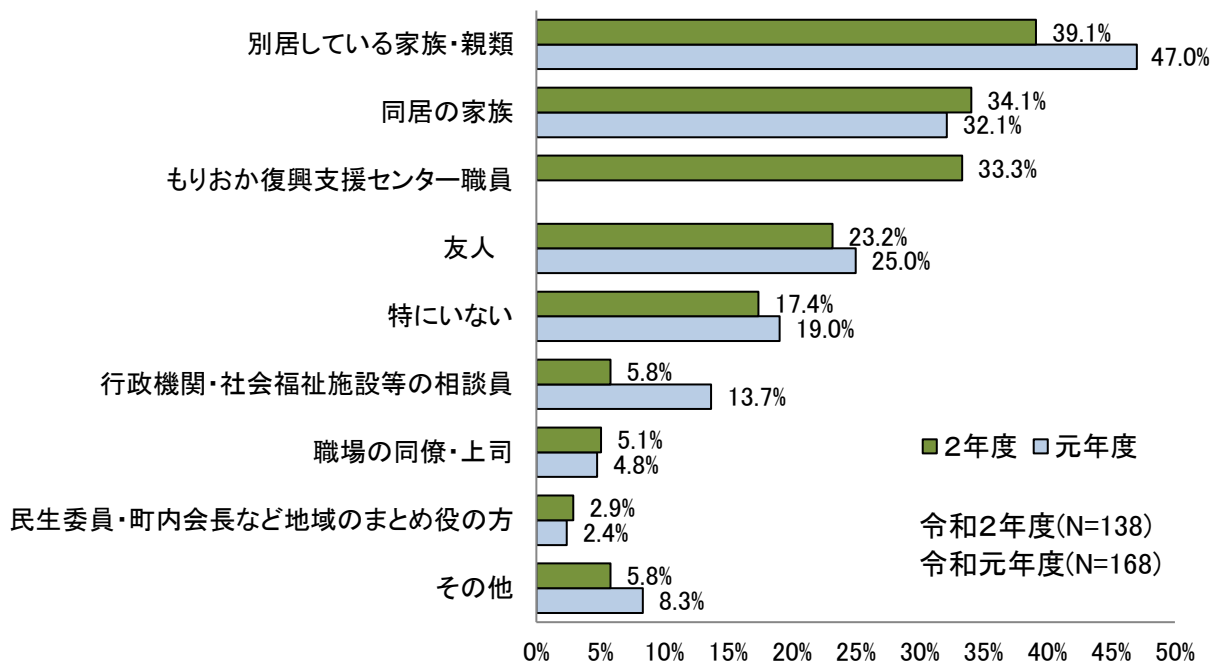
〔問2で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。〕

問2-1 現在の困り事や心配事は何ですか。(複数回答)

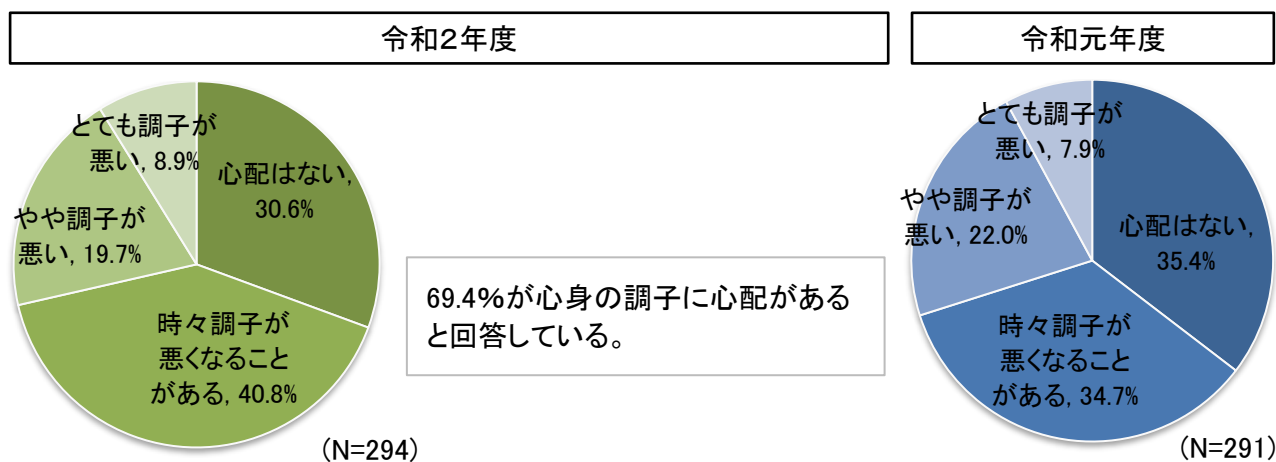


[問2で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。]

問2-2 生活上の困り事や心配事を相談する相手は誰ですか。(複数回答)

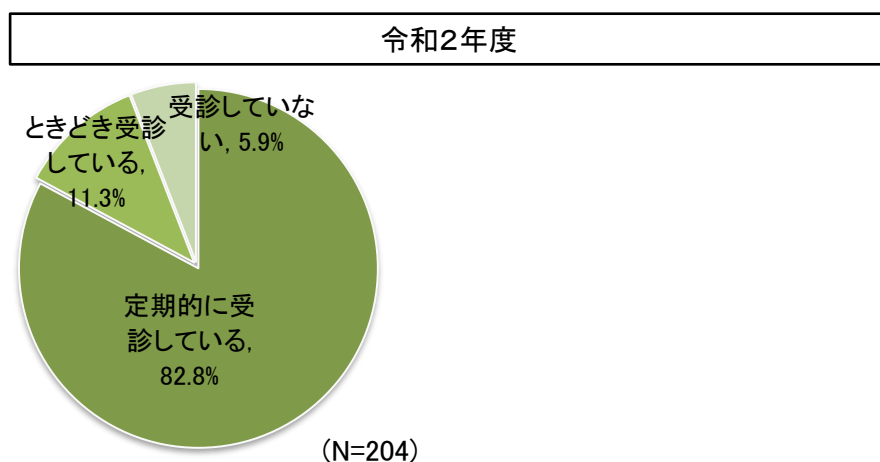


◆問3 あなたの心身の健康の状況を教えてください。

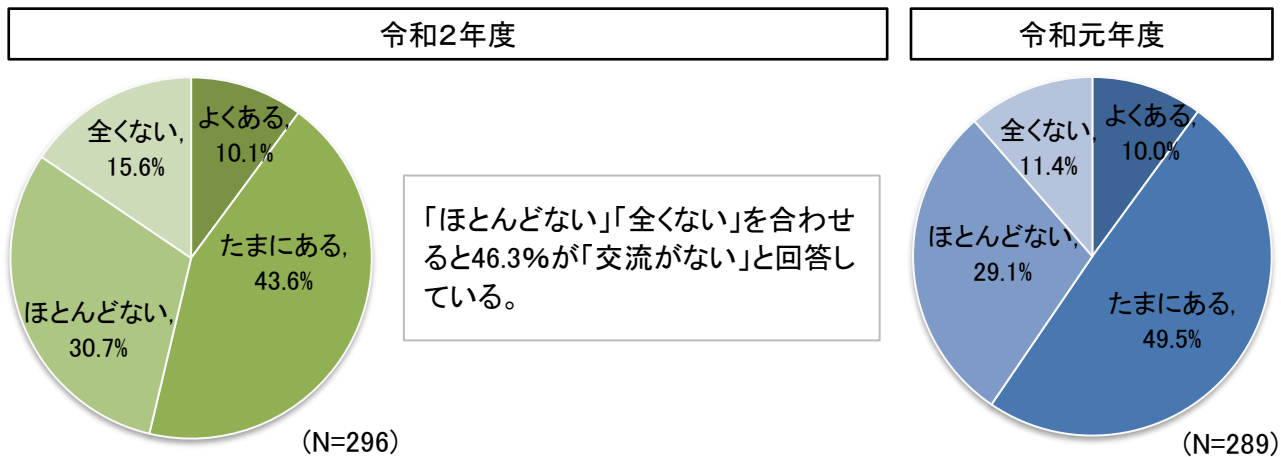


[問3で「時々調子が悪くなることもある」「やや調子が悪い」「とても調子が悪い」と回答した方にお伺いします。]

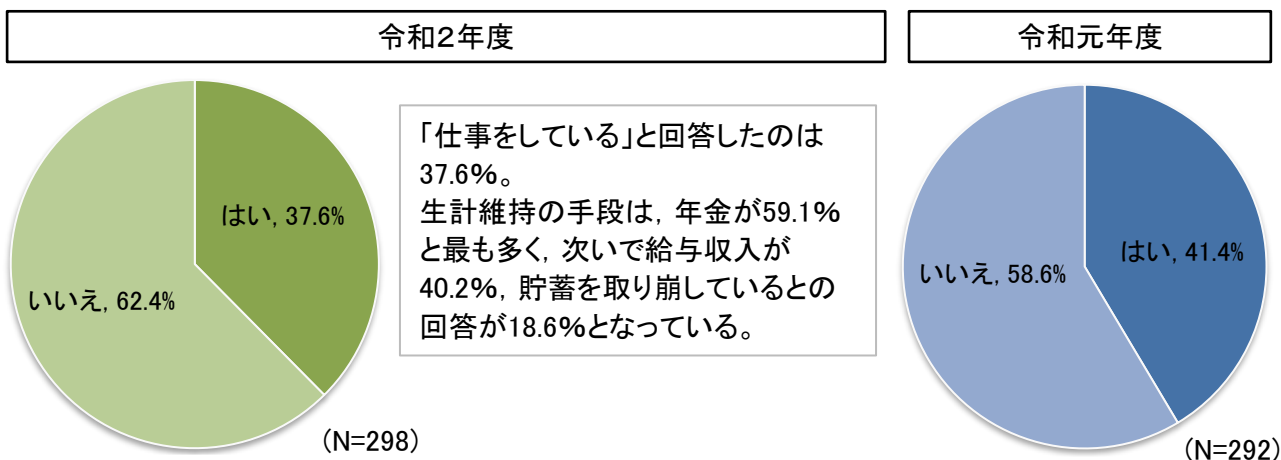
問3-1 現在、医療機関を受診していますか。(2年度新設の質問)



◆問4 近所の方と交流はありますか。

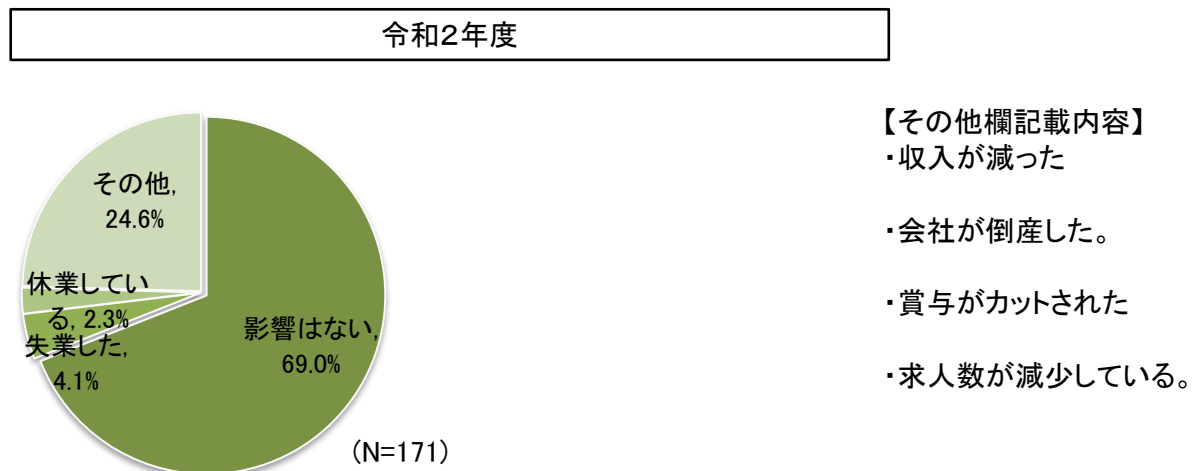


◆問5 あなたは、現在仕事をされていますか。

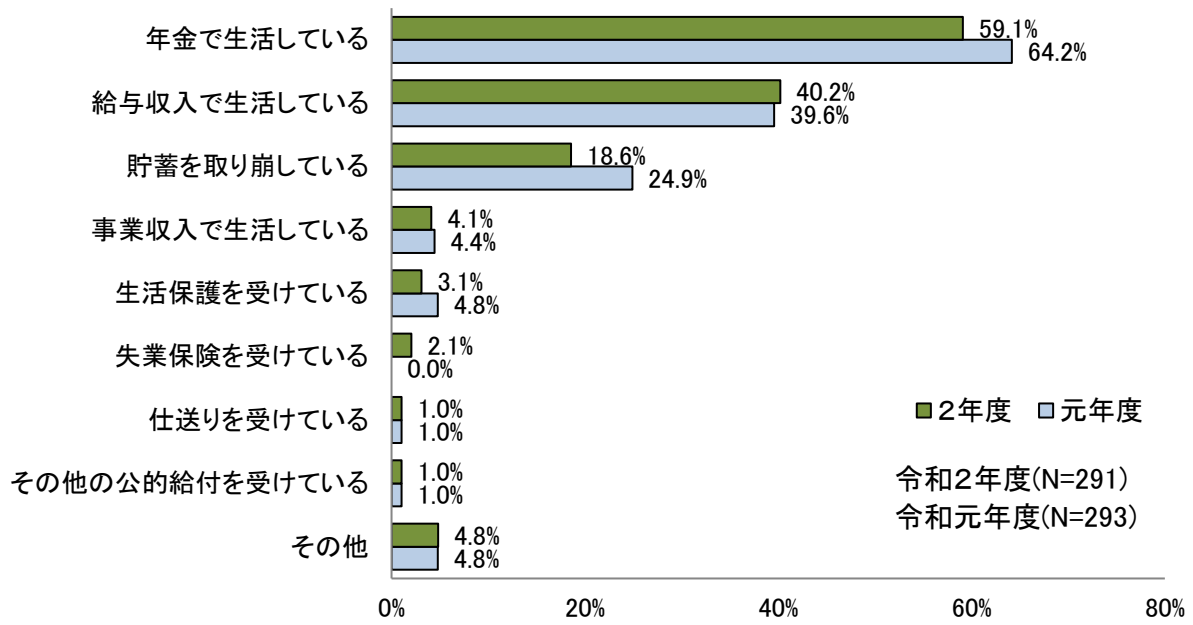


〔問5で「いいえ」と回答した方にお伺いします。〕

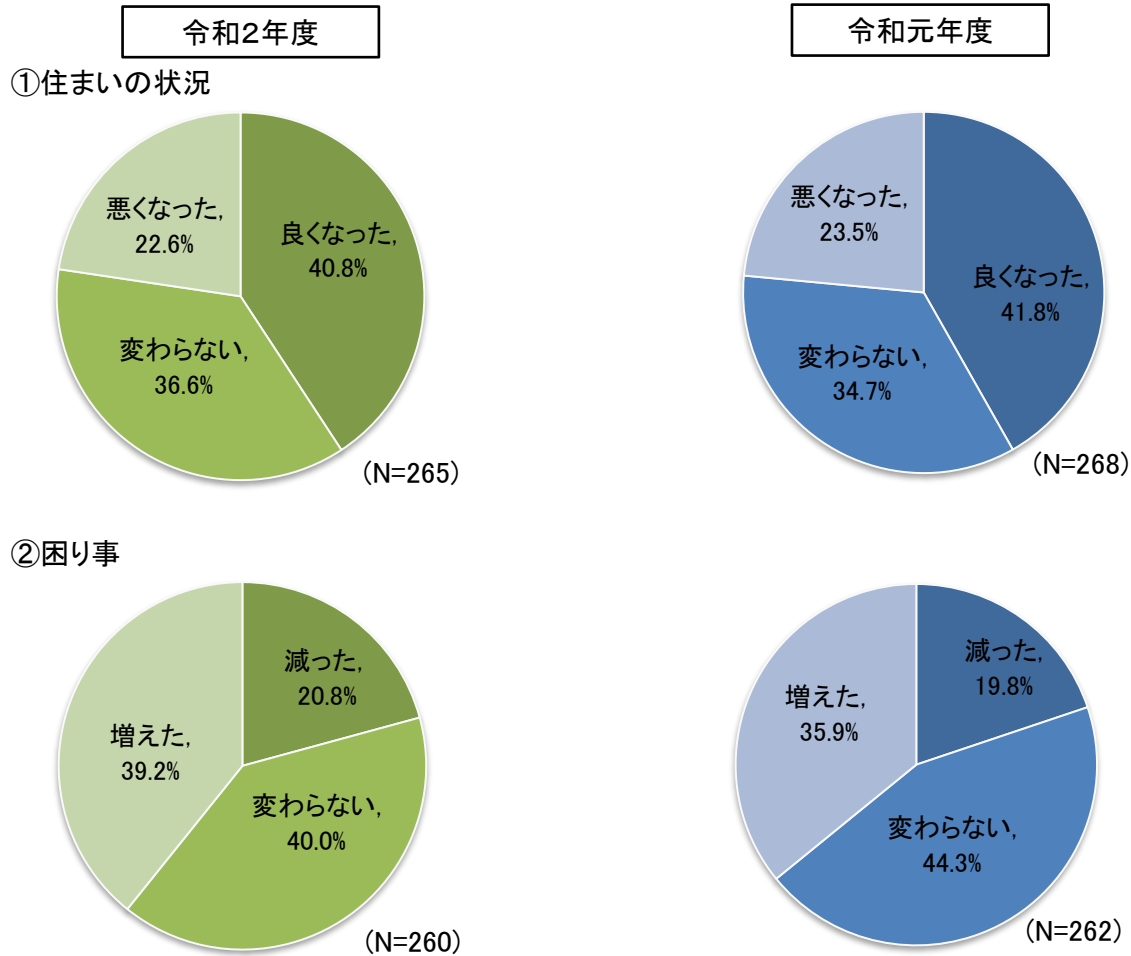
問5-1 新型コロナウイルス感染症による影響はありますか？（2年度新設の質問）



◆問6 あなたの世帯は、どのように生計を維持していますか。(複数回答)



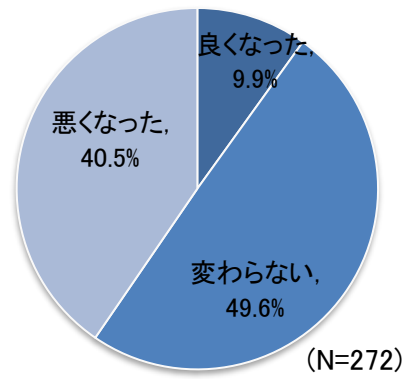
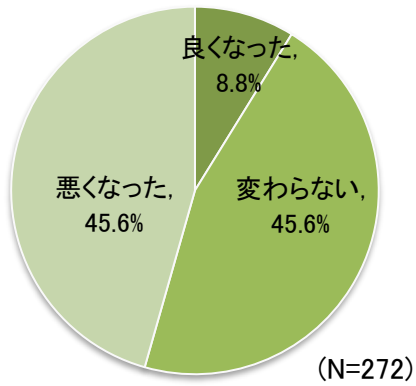
◆問7 東日本大震災の直後と比較して、あなたの現在の暮らしはいかがですか。



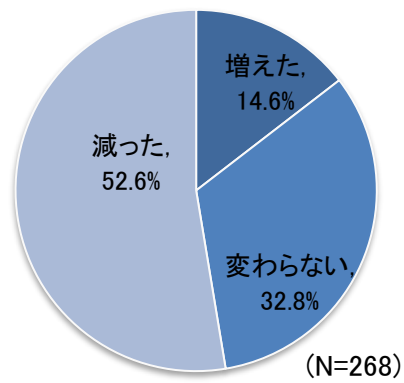
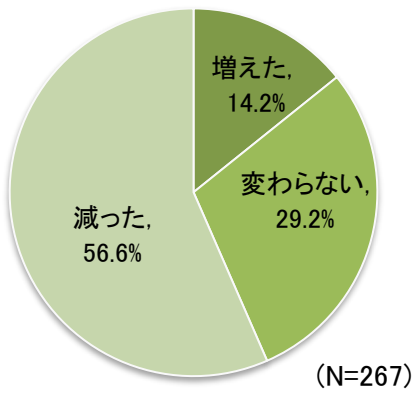
令和2年度

令和元年度

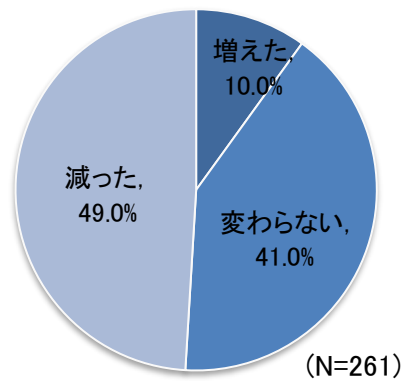
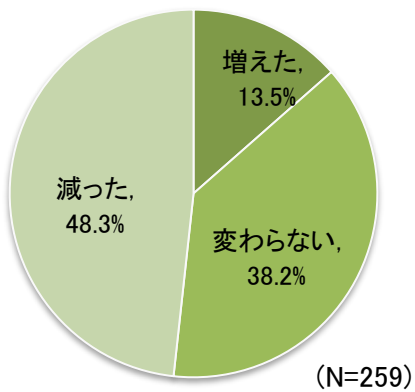
③健康状態



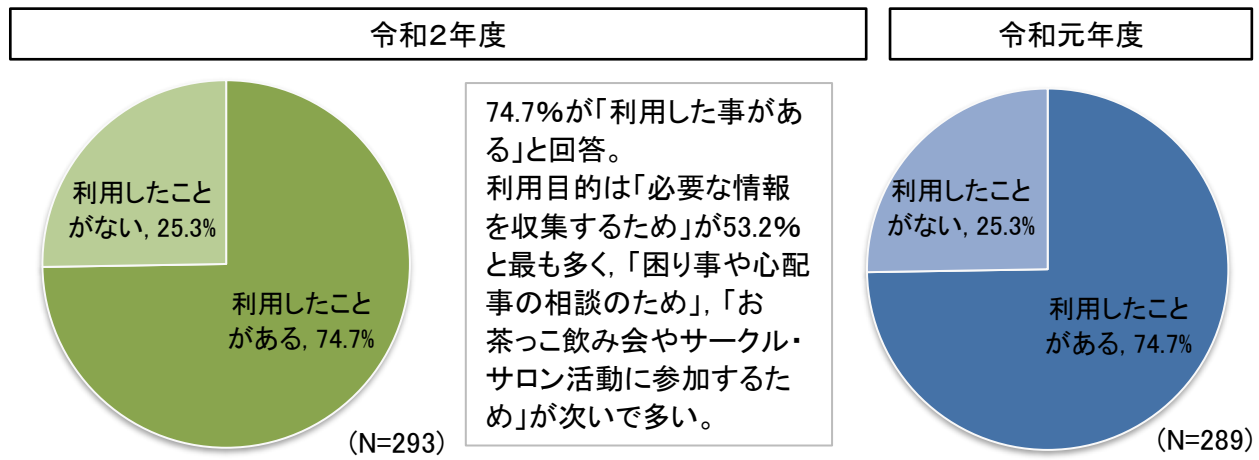
④人との繋がり



⑤収入

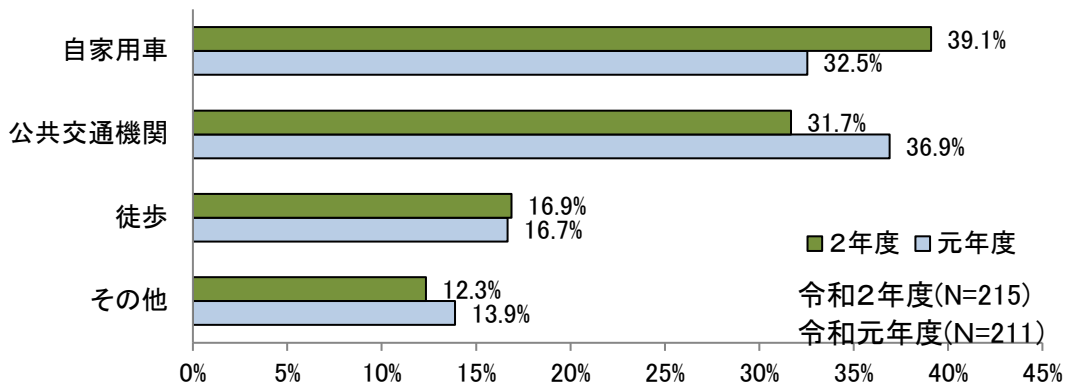


◆問8 あなたは、もりおか復興支援センターを利用したことがありますか。



〔問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問8-1 あなたは、どのような交通手段でもりおか復興支援センターを利用しましたか。(複数回答)

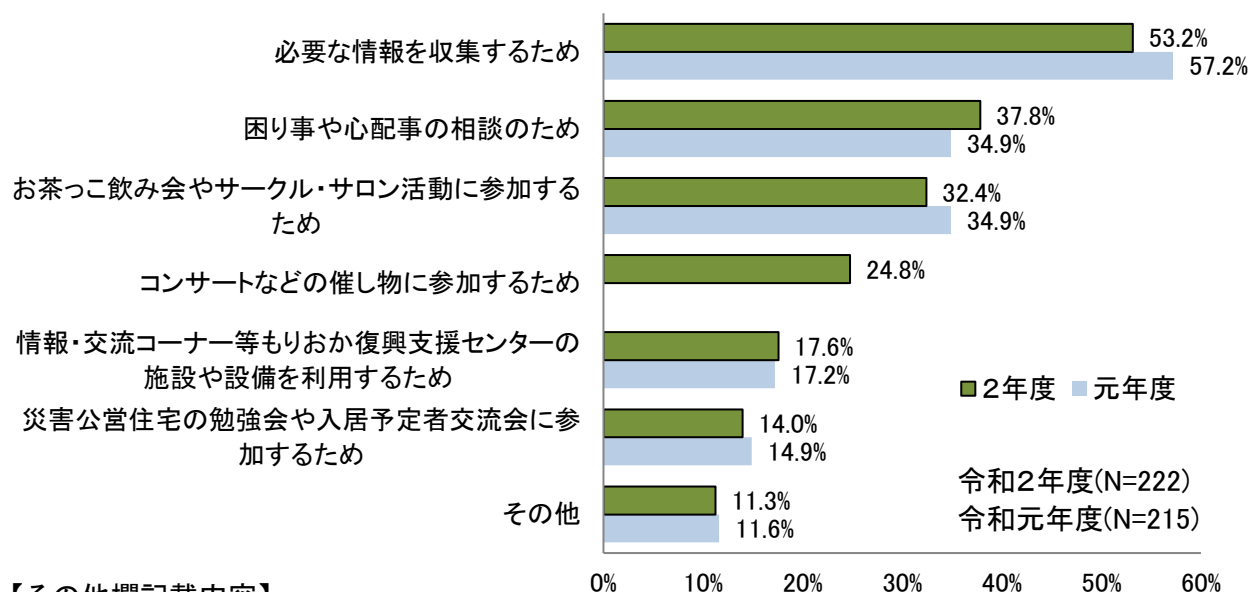


【その他欄記載内容】

- ・自転車
- ・家族等の送迎
- ・タクシー
- ・職員の訪問や電話による対応のため施設利用なし

〔問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問8-2 あなたは、もりおか復興支援センターをどのように利用しましたか。(複数回答)



【その他欄記載内容】

- ・市役所に用事があったときに少し顔を出す
- ・当初の支援物資供給時に利用
- ・子供の学習サロン
- ・給付金の申請方法の詳細を聞いた
- ・パソコンでの調べもの
- ・復興雑巾作り

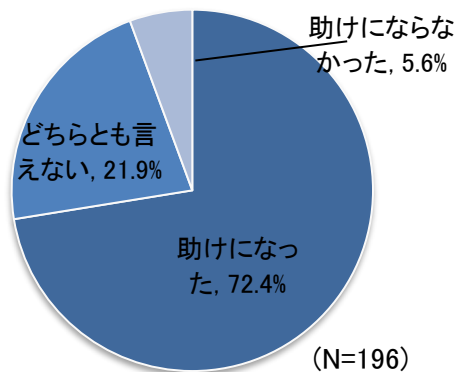
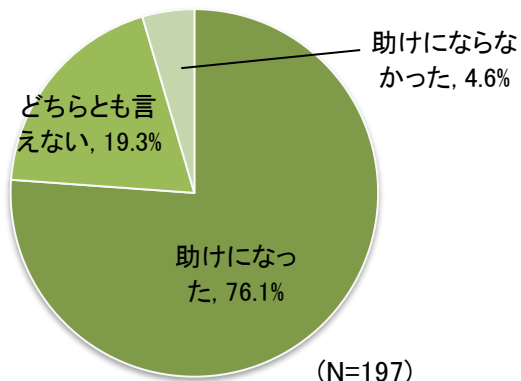
[問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。]

問8-3 あなたは、もりおか復興支援センターを利用してどのように感じましたか。

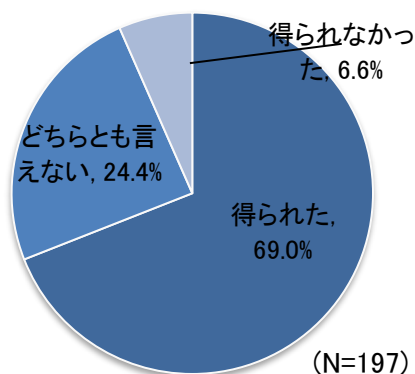
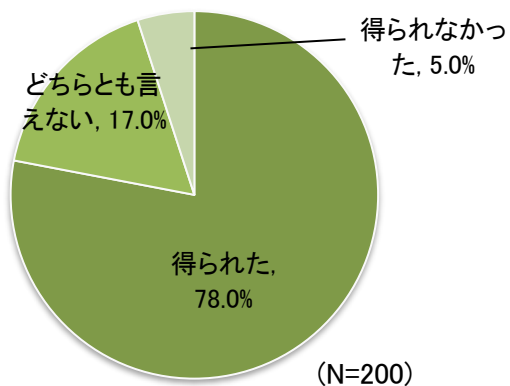
令和2年度

令和元年度

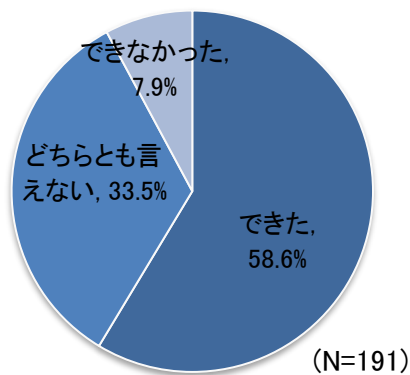
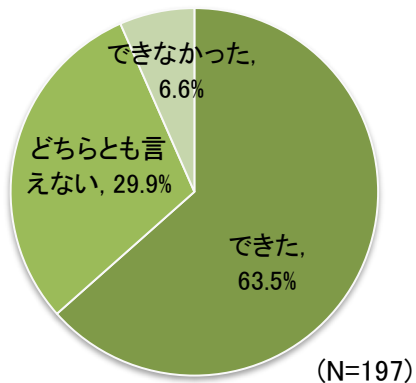
① 困り事や心配事を解決する助けになった



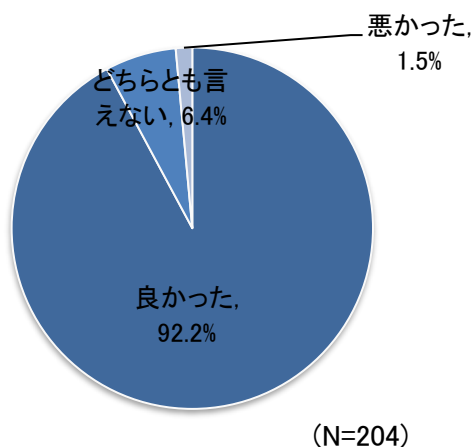
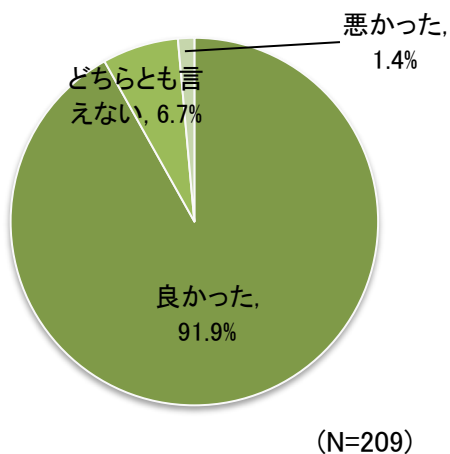
② 必要とする情報が得られた



③ リフレッシュできた



④ 職員の対応が良かった

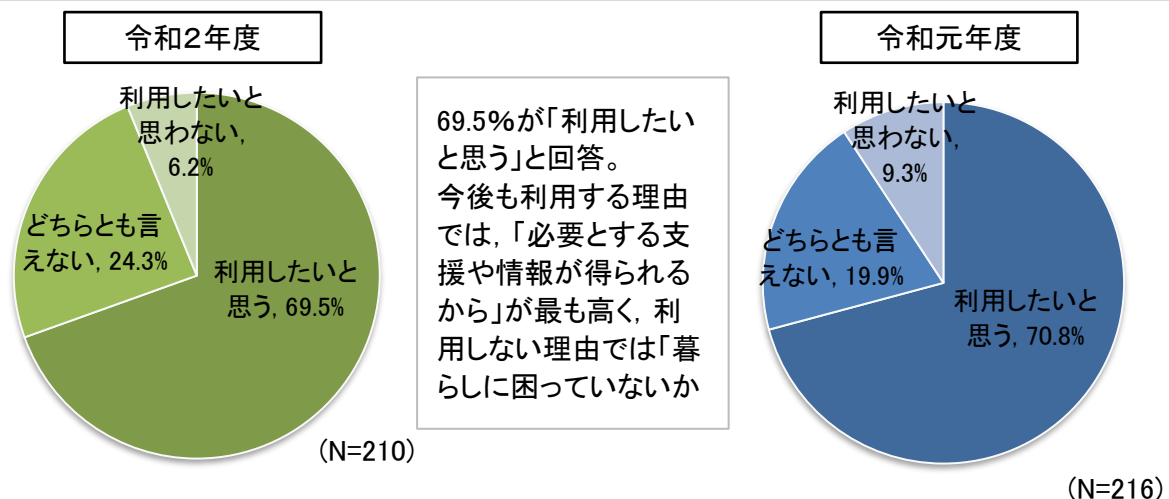


【自由記載欄】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・大変困って事情を話したとき、聞くだけにとどまった。第三者的な立場にあり個人的な問題でもあり口出しできないのかな。指導が助言がほしかった。
- ・利用時は仕事をやめ、なんとなく将来の不安もあり、暗い気持ちでしたが、受付の方や案内の方がとても明るく親切で、心が和みました。
- ・職員の方々が大変親切に対応していただき感謝しています。又、被災者同士の心の交流がとれ、とても勇気づけられました。
- ・支援センターで計画した行事(旅行的な事に参加する)がよかった。
- ・私は復興支援センターがあって本当に良かった。友達も出来ましたし。
- ・アパートを引っ越すにあたっての支援とかすべきことを教えてもらって助かりました。
- ・コンサート等の催し物のチケットを頂いて、大変リフレッシュでき、元気になり、感謝すると共に、盛岡に再建してよかったと感じます。
- ・人の入れ替えが多いように思う。話しやすかった人が居ないと、行っても話を切り出せないことが有り。
- ・今センターの職員が月1回訪問してくれるので私の話も聞いてくれて私は助けられています。
- ・案件によりイマイチ。普通に調べれば分かる情報のみしか得られないので存在意義に疑問
- ・職員の方々いつも笑顔で接して下さったので私達も好きなことを言い楽しくすごしました。感謝です。
- ・不定期ですが時々職員が訪れて物や励ましの言葉等があり大変有りがたいです。
- ・訪問して下さるので、親は喜んでいる。コロナが不安で現在サロンに行っていない。
- ・困りごとで相談するが結局、行政機関を案内された。未だに復興支援センターの主な活動が分からないままです。震災直後とは違いますから、支援センターも仕事内容が変わって当然です。来年で震災から10年です。行政機関の窓口対応が可能であるのならば、復興活動は終了で宜しいのでは？と思います。復興支援センターの10年の経験を活かし、被災者に寄り添い、また地域を考えた事業展開等があっても宜しいのでは？と、思ったりしています。沿岸の10年の復興の歩みをまとめていただきたいです。
- ・センターの方々には常に被災者の立場でサポートをいただいています。しかし役所の方は表に出てきませんね？役割は存じてますが。特に公営住宅は県の対応も初めは何をしているか不明だった部分が多いし…
- ・時に巡回して来る職員さんとの話が出来て良かった。
- ・センターには行ってませんが時々来て様子を聞いて行くのでありがたいです。

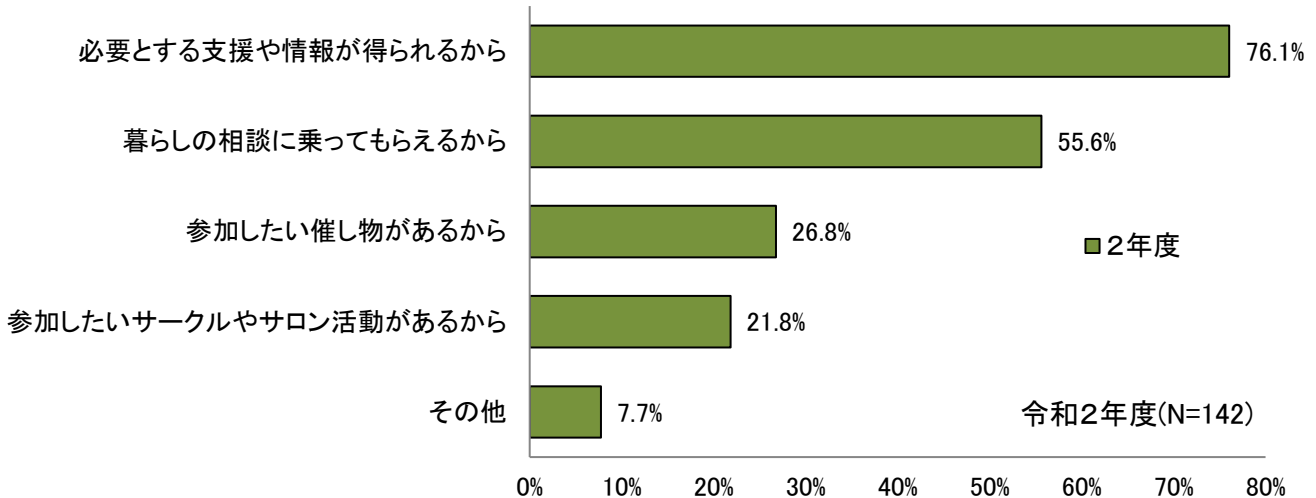
〔問8で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問8-4 あなたは、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思いますか。



〔問8-4で「利用したいと思う」と回答した方にお伺いします。〕

問8-5 あなたが、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思う理由を教えてください。(複数回答)(2年度新設の質問)

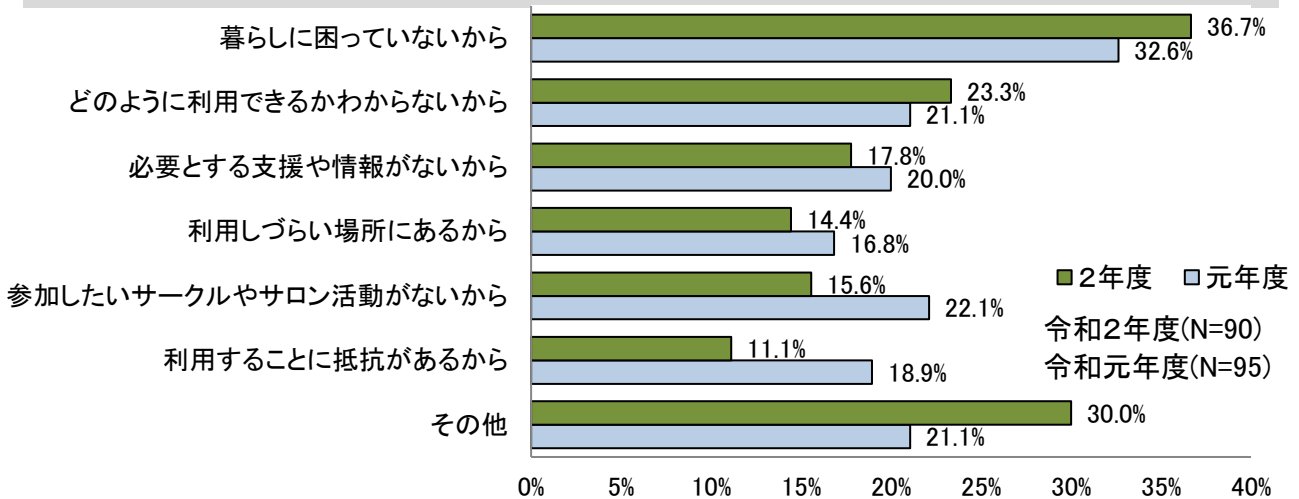


【その他】

- ・あるとないとでは気持ちがちがう。あるだけで心の支えになっている。何かあったら相談に行ける。
- ・家族のことなど、プライベートまことまで相談できる。
- ・気軽に寄れて、お茶のみが出来、各種催し物があるから。
- ・話し相手
- ・有益な制度や給付金を教えていただけますし、丁寧に対応、仲介までしてくれ、利用しやすかった。
- ・父母兄弟友人を亡くし、みんなが集まる所がほしいから。
- ・職員の方が訪問してくれると心強い。
- ・心の拠り所です。困りごとはすぐ相談出来る人材が揃って居ります。

〔問8で「利用したことがない」、問8-4で「利用したいと思わない」と回答した方にお伺いします。〕

問8-6 あなたが、もりおか復興支援センターを利用しない、今後利用しようと思わない理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

- ・仕事をしているため時間がない。
- ・介護のため出掛けることがなかなかできない。
- ・途中参加者はよそ者扱いされそう。
- ・あまり人との交流はしたくない。
- ・存在を知らなかった。
- ・デイサービスで社会交流をしているので、それで充分
- ・体の調子が悪く外に出られない。
- ・タクシー代かかるから。
- ・名前は知っているけど何をするのかわからなかった。

◆問9 現在の困り事や心配事などのほか、盛岡での生活や将来について、日頃考えていることがありましたら自由にご記入ください。

【主なもの】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・沿岸の親類縁者とのつきあいが遠くなり出来なくなった。
- ・医療費、介護費自己負担免除があるから、安心して長生きできてます。
- ・新型コロナの影響で遠くの親せき、孫達に会えなくなっている。旅行にも行きづらい状況である。県、市の対応だけでコロナが解決できるわけではないが、ワクチンが完成後は、市民の万全な処置ができ、安心した暮らしができるようにしてほしい。
- ・要介護2でデイサービスを利用しています。高田に帰る家もなく、高齢で体力も落ち、このまま医療やサービスの充実した盛岡でくらしたいと思います。
- ・医療費です。灯油代が結構かかりますので心配です。
- ・コロナが心配で思う様に外出できないのが残念です。
- ・自然災害時の避難場所が遠く思われます。将来の生活については、徒歩での買い物が大変に感じます。
- ・医療施設が整っており安心だ。
- ・震災から10年になろうとしています。年齢は喜寿になり、こんどは終の住処が気になってきました。
- ・二重ローンになる状態で新築の為ローンを組んだが、定年退職した後の返済に不安を感じる。
- ・精神的に不安な人が近くにいるのでどのように接したらよいか困っている。
- ・医療費免除のおかげで安心して通院ができ感謝しています。盛岡は山田町と違い病院も多く助かってます。
- ・何かあったら相談に行けるので、支援センターはなくさないでください。南青山公営住宅が完成間近なので楽しみです。
- ・東日本大震災で職も家も失いましたが、盛岡で再建でき、家族も生活が落ち着きました。着衣や食料を頂き、住む場所まで教えて頂き、現在の生活があるのは皆さんに助けて頂いたお陰です。被災の経験を生かし、今後は私達が助ける番だと思っております。
- ・震災前、住んでいた所と比べて、人とのつき合いが希薄、災害が起きた時困ると思う。東日本大震災の時のような町内の協力は難しいと思う。
- ・お墓の移転について、どうしたらよいか考え中です。移転の方法や費用、こちらでのお寺さんの選り方等。
- ・今迄サークル活動に週4回行ってました。今月は腰を痛めて休養中です。主人も病い中で互いに高齢になっているので、1日1日を楽しんでいます
- ・アパート単位の自治組織、又は、定期的集会がほしい。

- ・健康面での不安が年と共に増加する。友人・知人の死に直面する機会が増加する。
- ・貯蓄もなくなり慢性疾患で通院がありますが医療費の免除がありありがたく思っています。薬価代が高いということで、今後免除がなくなった時にどうするか考えます。
- ・今は一人で生活ができていますがこの先身体が弱くなったらと思うと不安です。
- ・今後の生活に不安がある。今は少ないなりに貯蓄を切り崩してどうにか生活している。支払い(ローン)が不安。収入が少ないのでローンの見直しも検討している。
- ・震災経験のない地域のまとめ役の方々には理解していただけない分、復興支援センターの9年7ヶ月の寄り添いに常に感謝の気持ちを忘れず、この先、将来どれだけ寄り添っていただけるのか心配です。
- ・夫婦二人共、高齢者であり体力もなくなって来て病院通いであり、子供は近くにいるので、今後の事をどのようにしていったらいいか考え中です。考えすぎても不安でいっぱいになるので今やれることは楽しもうと考えています。
- ・付近に食堂がなく不便
- ・年々、身体が動かなくなり、85歳の一人暮らしは食事から、何もかもおっくうになってきました。災害公営住宅に入居しても一人でやっていくことができるのか不安です。
- ・母子家庭であると共に親の世話をできるか不安。
- ・現在の場所での生活には困ってはいないが、今後の定住場所が決定していないので不安がある。
- ・まだ盛岡の気温に身体がまだついていきません。地域の人々の対応差にも馴れないので、少しずつ慣れていくしかないのかと思っています。センターの人達には助けてもらっているのだからありがたいです。そのまま続くと聞いておりますので、宜しくお願いします。
- ・今は膝が悪くなり出歩くことが大変です。チラシが届くたび色々な催し物に参加したいと思いますが、現在週2回デイサービスにお世話になっており、なかなか身体も思うように動かさず困っております。
- ・健康に気を付け今の生活を維持しながら生活していけるといいかなと思っている。盛岡に移住してよかったと思う。